

様式第1(第3条関係)

託送収支計算書

事業者名 国際石油開発帝石株式会社

2020年 1月 1日から
2020年 12月 31日まで

(単位:千円)

費用の部		収益の部	
項目	金額	項目	金額
営業利益(又は営業損失)	5,957,583		
営業外費用	259,476	営業外収益	350,326
資金調達	91,073	資金運用	350,326
雑支出等	—	雑収入	—
その他	168,403	その他	—
特別損失	—	特別利益	—
税引前託送供給関連部門当期純利益(又は税引前託送供給関連部門当期純損失)	6,048,433		
法人税等	1,693,561		
託送供給関連部門当期純利益(又は託送供給関連部門当期純損失)	4,354,872		

減価償却費の財務会計との差額

—

理由: 富山ラインに係る減価償却費を、託送料金算定規則別表第5第1表(1)の減価償却費の項目の算定方法の欄
ただし書きの規定により算定。ただし、当社の財務会計におけるパイプラインの耐用年数は、経済的使用
可能予測期間として30年を適用していることから、差額は零。

ガス事業託送供給収支計算規則第11条に基づき、様式第1(第3条関係)託送収支計算書の営業費用、営業
収益及び託送収益明細表の公表を控えております。

なお、当該部分を記載した託送収支計算に係る各様式は、経済産業大臣に提出しております。

様式第2(第4条関係)

託送資産明細書

事業者名 国際石油開発帝石株式会社

2020年 1月 1日から
2020年 12月 31日まで

(単位:千円)

項目	金額
建設仮勘定	366,480
設備勘定(有形)	110,727,218
無形固定資産	7,723,816
長期前払費用	1,206
運転資本	1,445,948
繰延資産	—
託送資産合計	120,264,668

建設仮勘定、設備勘定(有形)、無形固定資産、長期前払費用は、期首期末平均の額とする。

(特定導管投資額実績表)

(単位:千円)

項目	直近実績					5年平均額
	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	
特定導管	83,451,657	1,378,077	1,342,868	793,552	1,001,018	17,593,434

様式第3(第5条関係)
第1表

超過利潤計算書

事業者名 国際石油開発帝石株式会社

2020年 1月 1日から
2020年 12月 31日まで

(単位:千円)

項 目	金 額
税引前託送供給関連部門当期純利益(又は税引前託送供給関連部門当期純損失) (①)	6,048,433
託送供給関連部門の営業外費用(その他に限る。)(②)	168,403
託送供給関連部門の営業外収益(雑収入を除く。)(③)	350,326
託送供給関連部門の特別損益(④)	—
その他調整額(⑤=⑥+⑦)	170,871
補償料等収入(⑥)	170,871
最終保障供給取引損益(⑦)	—
調整後税引前託送供給関連部門当期純利益(又は調整後税引前託送供給関連部門当期純損失) (⑧=①+②-③-④-⑤)	5,695,639
調整後税引前託送供給関連部門当期純利益に係る法人税等(⑨)	1,594,779
調整後託送供給関連部門当期純利益(又は調整後託送供給関連部門当期純損失) (⑩=⑧-⑨)	4,100,860
託送供給関連部門事業報酬額(⑪)	9,573,447
減少事業報酬額(⑫)	—
託送供給関連部門の営業外費用(資金調達に限る。)(⑬)	91,073
当期超過利潤額(又は当期欠損額) (⑭=⑩-⑪+⑫+⑬)	▲5,381,514
うち想定原価と実績費用との乖離額	▲48,370

第2表

超過利潤累積額管理表

事業者名 国際石油開発帝石株式会社

2020年 1月 1日から
2020年 12月 31日まで

(単位:千円)

項 目	金 額	備 考
前期超過利潤累積額(又は前期欠損累積額) (①) (うち前期乖離額累積額) (⑦)	▲20,498,741 (▲7,483,715)	
当期超過利潤額(又は当期欠損額) (②) (うち想定原価と実績費用との乖離額) (⑧)	▲5,381,514 (▲48,370)	
還元額(③)	—	
当期超過利潤累積額(又は当期欠損累積額) (④=①+②-③) (うち当期乖離額累積額) (⑨=⑦+⑧)	▲25,880,256 (▲7,532,085)	
一定水準額(⑤)	10,397,770	託送資産額 120,264,668千円 (70,527,391千円) 事業報酬率6.3% (10.3%)
一定水準超過額(⑥=④-⑤)	—	

(注) 一定水準額(⑤)は、別表第3、2.(3)②ロを適用して算定。

ガス事業託送供給料金算定規則別表第5第2表欄外の方式により事業報酬額を設定していることから、当該設定に係る対象資産額及び適用事業報酬率を、一定水準額(⑤)備考欄括弧内に記載した。

第3表

導管投資額明細表(特定ガス導管事業者)

事業者名 国際石油開発帝石株式会社

2020年 1月 1日から
2020年 12月 31日まで

(単位:千円)

項 目	当期投資額	備 考
特定導管	1,001,018	主要区間:新潟・長野・群馬・埼玉・富山

第4表

内部留保相当額管理表

事業者名 国際石油開発帝石株式会社

2020年 1月 1日から
2020年 12月 31日まで

(単位:千円)

項 目	金 額	備 考
前期末内部留保相当額(①)	▲164,787,531	
当期超過利潤額(又は当期欠損額)(②)	▲5,381,514	
還元額(③)	—	
当期導管投資額(又は当期特定導管投資額)(④)	1,001,018	
当期内部留保相当額(⑤=①+②-③-④)	▲171,170,064	還元義務額残高:—